

クリスマス休戦

Christmas Truce

2006.12.23-2007.1.18

札幌たのしい授業・研究サークル用レポート

仮説実験授業研究会・北海道

丸山秀一

【質問】

あなたは「クリスマス休戦」とか「クリスマス停戦」というのを聞いたところがありますか。知っていることを出し合ひましょう。

「休戦」と「停戦」の違いは何でしょう。



クリスマス休戦

戦争は、どちらかが滅ぼされてしまえば終わりますが、そうでない場合は、とりあえず戦いをやめて（停戦）話し合わなければなりません。そうした話し合いなどのために「一時的に戦争を中止すること」が「休戦」です。

しかし、休戦は戦争状態を終わらせることではありません。戦争当事国は、事前通告することで、戦闘を再開できますし、相手側が休戦に違反したときは、無条件で戦闘を再開できます。

これに対して「停戦」は、「前線の指揮官同士の権限に基づき、休戦よりも局地的、短期的な戦闘の停止」のことで、古来から戦死者・傷病者の収容、捕虜の交換、死亡者の埋葬等の目的でもよく行われてきました。「停戦」は英語で cease-fire と言いますが、それは「撃ち方やめ」という意味です。

「休戦」を英語で truce といいます。A flag of truce=「休戦の旗」というのは、「交渉を求める白旗」のことです。相手側の「白旗」を見た指揮官は、「停戦」を命じて、相手側と交渉に入り、交渉が成立して「休戦」となり、「平和条約」が締結されてようやく戦争状態は終わるわけです。

「クリスマス休戦」とは、「クリスマスの時期に行われる休戦」ということです。

【問題】

日本とロシアは、領土問題があってもまだ平和条約を締結しておらず、国際法的な状態としては「休戦」のままです。では、次の戦争は現在どのような状態だと思いますか。

- () 朝鮮戦争 () 中東戦争 () ベトナム戦争
() イラク戦争

予想

- ア 戦争終結
イ 休戦
ウ 停戦
エ 戦争



イスラエルの攻撃や破壊を避けようとして白旗を掲げるガザ地区の家。「ガザの悲劇」BBC News より

「新しい戦争」の時代

二度の世界大戦を経て、「戦争は非合法」とされるようになってきました。特に「先制攻撃は侵略である」と明確に定義されてからは、戦争は宣戦布告などの明確な意思表示なしに行われるようになってきました。その一例が朝鮮戦争です。1953年朝鮮半島の両国は休戦条約を締結しましたが、両国とも互いの国家主権を認めておらず、国と国との間の状態である「戦争」を認められないため、平和条約も成立できず、現在も休戦状態のままです。しかし、戦争状態は終結しており、事実上休戦条約が「平和条約」として機能しています。

中東戦争も「イスラエルを国家とは認めない」として始まっており、安保理による「国家承認」を含む停戦決議を関係国が受け入れて停戦しました。しかし、イスラエルがこの決議を完全に実行しないこともあり、イスラエルと平和条約を結んだのはエジプトとヨルダンだけで、あとは停戦状態のままということになります。

ベトナム戦争も宣戦布告なき戦争であり、「北ベトナムと米国の直接交戦の全面停止」という協定で停戦(1973)になっただけのもので、その後も米国による経済制裁などが続けられました。両国が国交を回復したのは1995年のことです。

イラク戦争は、米国がいくつかの同盟国と共に、全世界的市民の反対を押し切り、安保理決議を得ないままに「自衛のための先制攻撃」と称して、それまで12年間も空爆し続けてきたイラクに侵攻したものです。そのときブッシュ大統領は「21世紀は新しい戦争の時代になった」と言いました。侵攻の2か月後、米国は「戦闘終結宣言」を出しましたが、イラク国内での戦闘は収まるどころ

るが増す一方で、すでに内戦状態になっています。

かつて「戦争を非合法」として戦争抑止を考えた人びとの知恵は、「新しいタイプの戦争」という主張に対応できずにいるのです。

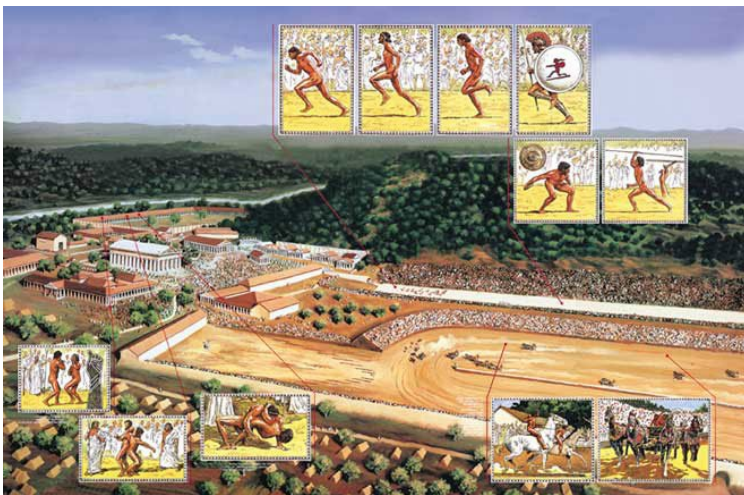
【問題】

かつてギリシャで古代オリンピックが開催されるときには、オリンピックの成功と各地からの参加者の安全を守るために、「オリンピック休戦」を呼びかけていました。

では、その休戦はどの程度守られたのでしょうか。

予想

- ア ほぼ完全に守られた
- イ かなりの程度で守られた
- ウ ほとんど守られなかった



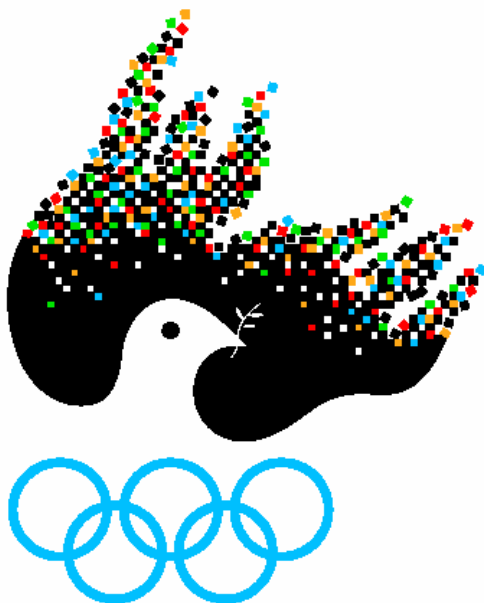
古代オリンピックの想像図（ギリシャ観光局より）

オリンピック休戦

古代ギリシャのオリンピック休戦はギリシャ全土と植民都市に布告され、都市の名誉をかけて参加する選手たちの参加と帰国の安全を 1 か月にわたって保障したのです。この休戦を守ることは、参加国に厳しく義務づけられており、武力抗争はもちろん、法廷闘争や死刑を執行することも禁止していました。そして違反者には厳罰が待っていたのです。そこで、このオリンピック休戦は、ほぼ守られていました。この休戦は、講和につながるものではなかったとしても、「休戦」の名前に値するものでした。

現代のオリンピックにも「オリンピック休戦」が復活していま

す。1994年のリレハンメル冬季五輪の前年に、国連がオリンピック休戦決議案を初めて採択してから、オリンピックの前年には必ず休戦決議が国連で採択されています。



国際オリンピック
休戦センター
のシンボル

【問題】

その後、休戦決議は、アトランタ大会(1996)、長野大会(1998)と同様に採択されてきました。そして長野大会のときに初めて休戦決議は、その真価を問われることになりました。

イラクが国連の大量破壊兵器査察を拒否し、米国が武力行使を辞さない構えを見せていたからです。

さて国連で満場一致で採択された休戦決議は、このとき米国に守られたのでしょうか。

予想

- ア 米国はオリンピック期間中に武力行使を行った
- イ オリンピック終了後に武力行使を行った
- ウ 武力行使を断念した



長野大会開会式に登場した「地球」
(IOCより)



成功だった長野大会

長野大会の期間中、米国は武力行使に踏み切ることはありませんでした。オリンピックと休戦決議が米国の武力行使を遅らせたのです。長野大会には、北朝鮮が6年ぶりに参加、戦火をくぐり抜けたボスニア・ヘルツェゴビナも姿を見せ、ソ連から独立を達成したアゼルバイジャンも初参加しました。そして開会式での聖火最終ランナーは英国の対人地雷禁止運動家のクリス・ムーンさんでした。右手、右足を失ったムーンさんは「五輪開会式は平和という夢を描くところ」と述べたのです。



休戦決議の効力が初めて問われた長野大会には、国連旗が五輪史上初めて翻り、国連アナン事務総長は「長野五輪が戦争のない世界を求める人類の展望を21世紀に引き

継ぐための、重要な機会になるべきだ」と訴えました。そして、それは実現したのです。IOCのサマランチ会長は長野大会を「過去最高の冬季五輪であった」と評しました。

この平和への流れは、シドニー大会（2000）へと受け継がれ、北朝鮮と韓国が「統一旗」を掲げて一緒に入場し、東ティモールの



の選手も参加、そしてオリンピック休戦を願う120本の「青一色の五輪旗」も開会式を飾ったのです。そして閉会式では、選手たちの上に巨大な白布がかぶせられ、そこに「青地に白鳩」の絵が投影されました。これは、オリンピック休戦が守られたことを祝い、これからも平和が

続くことを願ったものでした。

【問題】

2002年ソルトレーク大会は、米国のアフガニスタン攻撃の中で開催されました。ソルトレーク大会の時は、オリンピック休戦決議は守られたのでしょうか。

予想

ア 守られた

イ 守られなかった



戦時下のオリンピック

米国は「休戦決議に戦闘停止を求める表現はない」として、オリンピック期間中もアフガニスタンにおける戦闘を継続しました。そもそもこのとき国連にオリンピック開催国である米国が提出した「オリンピック休戦決議案」は、それまでのものと全く違うものだったのです。

これまでの決議案には必ず含まれていた「オリンピック期間中のすべての戦争行為の中止を求める」という表現が、「国連加盟国には、オリンピック選手の安全な移動と参加を保証することによって、オリンピック休戦を遵守するよう求める」と置き換えられていたのです。



開会式には「爆心地の星条旗」が登場するなど、「政治的パフォーマンス」を禁止するオリンピック憲章に抵触するものであった。

そのため過去の決議案が国連で満場一致で採択されていたのに対して、この決議案には強い反対もあり、「国連加盟 189 カ国中 170 カ国の賛成」で採択されていたのです。

さらにこの大会は、オリンピック憲章に「戦争当事国はオリンピックを開催できない」と明確に記されているのにも関わらず、「対テロ戦争の戦時下にある」と自ら主張する米国が主催したものであったのです。

【問題】

では、ソルトレーク以降のアテネ大会（2004）、トリノ大会（2006）では、「オリンピック休戦」は守られたと思いますか。

予想

- ア 守られた
- イ 守られなかった
- ウ なんともいえない



形骸化

アテネ大会、トリノ大会ともオリンピック休戦決議は採択されましたが、内容はソルトレーク大会のものとよく似ていました。それは、2003年から米国を中心にした同盟軍が現在もなおイラクで戦っているからかも知れません。そして、両大会の期間中も、イラクやアフガニスタンやパレスチナなどで戦火は止まず、こうして「オリンピック休戦」は、有名無実のものとされてしまったのです。

いまや国の指導者たちにオリンピック休戦を願うより、前線の兵士たちに「オリンピック停戦」を願う方が現実的なのかも知れません。しかし、それは実現可能なことなのでしょうか。

【問題】

もっとも有名な「クリスマス休戦」は、第一次世界大戦のときの英軍とドイツ軍とのもので、映画にもなっているものです。

その「クリスマス休戦」は、国家や司令部が認めた「休戦」だったのでしょうか、それとも現地指揮官の判断による「停戦」だったのでしょうか。

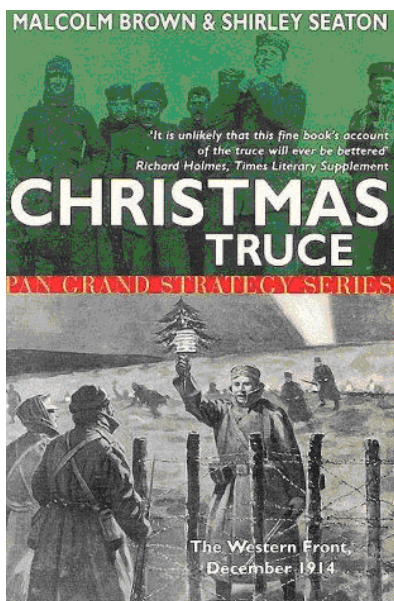
予想

- ア 休戦
- イ 停戦
- ウ そのほか

クリスマス停戦

それは何の計画もなく突然起こった停戦で、第一次世界大戦最初のクリスマスイブの夜のことでした。1914年の暮れ、西部戦線では、同盟軍と連合軍が、フランスからベルギー、ドイツと続く国境地帯で、塹壕を掘って対峙していました。そして、フランス国境に近いベルギーの町イーブルの近くでは、英軍とドイツ軍が塹壕の中にいました。

ドイツ兵は、クリスマスのために塹壕を飾り立て、クリスマスツリーにロウソクを灯し(クリスマスツリーはドイツ人の発明といわれています)、それを陣地に高くかざしたのです。その様子を見ていた英軍は「一斉攻撃があるに違いない」として、厳戒態勢を敷いていました。中には「こっちも徴発してやろうじゃないか」と「メリー・クリスマス」と書いた看板を作成する者も現れました。



た。

しかし、次にドイツ兵が取った行動に英兵はとまどいました。ドイツ兵は「きよしこの夜」を歌い出したからです。ドイツ兵が歌い終わった後、英兵も同じ歌を歌い始め、戦場は英語とドイツ語による「きよしこの夜」の合唱となり、銃声や砲声は消えました。

兵士たちは、ひとりふたりと銃を置いて、中間地帯に出て行き、敵兵と握手とクリスマスの

挨拶を交わしました。すぐにその地区の両軍はすべて、休戦状態となりました。兵士たちは、ウイスキー、ジャム、タバコなどを交換し合い、捕虜も解放されました。

これは前線の兵士たちが勝手に始めた停戦ではありましたが、内容的には十分「休戦」といえるものでした。ドイツ兵が作ったツリーには「メリー・クリスマス。あなた撃たない、私たちも撃たない」と書かれていました。

この休戦にフランス兵やベルギー兵も参加しましたが、彼らは停戦ただけで、ドイツ兵との交歓はほとんど行いませんでした。彼らの国土はドイツによって侵略されていたからです。

【問題】

ドイツ兵は、どうして「クリスマス休戦」を求めるような行動を取ったのでしょうか。あなたはどのように思いますか。

予想

- ア ドイツ軍はよく停戦を求めていたから
- イ 休戦を求める法王の言葉があったから
- ウ ドイツではクリスマスは最も神聖な日だから
- エ ドイツ兵は職業軍人が少なく戦意に乏しかったから
- オ そのほか

法王のよびかけ

このクリスマス休戦のきっかけは、法王ベネディクト 15 世が「クリスマスには休戦を」と呼びかけたことに始まります。ドイツは、その呼びかけに応じたわけです。しかし、フランスやベルギーは、呼びかけを拒絶、新教の英国は、法王の言葉を気にしていませんでした。

古来より、戦争では「死体処理のため停戦」が行われてきていたのですが、この戦争ではドイツはその停戦を認めませんでした。だから、このクリスマス停戦が、第一次世界大戦初めての停戦だったのです。

また、キリスト教徒にとって、もっとも大切な日は、キリストの復活を祝う「復活祭」であり、クリスマスではありません。

ドイツ兵の休戦の行動には、英兵はほとんどが職業軍人だったのに対し、ドイツ兵のほとんどが徴集兵や志願兵だったことも関係しているかも知れませんが、戦場では、停戦に英兵も同調したのです。

【問題】

英兵士の勝手な行動に対して、英軍の現場指揮官の多くはどのような態度を取ったと思いますか。

予想

- ア 停戦を奨励した
- イ 黙認した
- ウ 許さなかった

クリスマス休戦へ

多くの英兵たちは、指揮官に「どうすべきか」を問うたはずで、軍隊での指揮命令系統は絶対だからです。指揮官の判断は、「綱紀粛正せよ」「今日はドイツ軍の攻撃はないようだ」「自分もすぐに中間地帯に出て行って参加したい」「この機会に敵の陣地を視察する」と様々だったようで、指揮官たちの混乱していた様子がかえります。それはドイツ軍の指揮官も同じでした。そして、多くの指揮官は、状況を見守るだけでしたが、敵軍の指揮官と正式に停戦交渉した指揮官も少なくありませんでした。

第一次世界大戦は、初の総力戦であり、毒ガスなど殺傷能力の高い兵器がたくさん使われた戦争でした。そして、中間地帯には、彼我の死体そのまま放置されている無惨な状態だったのです。英軍指揮官は、それをなんとかしたいと思っていたはずで、実際、停戦となった中間地帯では、パーティだけでなく、両軍が一緒になって死者の埋葬も行われました。

こうして「停戦」は、瞬く間に西部戦線の全体に波及し、3分



の2以上の前線で、こうした「クリスマス休戦」がもたれました。兵士たちは家族の写真を見せ合い、「上官たちが攻撃を命じた場合は、わざと空を撃とう」と約束し合いました。ある前線では、英軍と独軍とのサッカーの試合となり、「3対2で独軍が勝った」(ボールが鉄条網でパンクして終了)と伝えられています。そしてこの休戦は、前線によっては正月まで続きました。

当時の様子を英軍の J. ファーガソン伍長は次のように手紙に書いています。

握手をして互いに「メリー・クリスマス」と挨拶した。その後はまるで何年もの友人のように語り続けた。ちょうど無人地帯の中央、鉄条網の間に私達とフリッツ（ドイツ兵）は立っていた。フリッツの中に英語のわかるのがいて、残りに通訳した。まるで街頭で円陣を組んで話し込んでいるようなものだ。

すぐに小隊全員が出てきた。その後は、そのような円陣がまるで前線全てに繋がったようにあちこちに出来た。暗闇のなかで笑い声が聞こえ、煙草をつける火が見えた。互いに煙草を交換したものだ。言葉が通じないグループは身振りで何かやっていた。

数時間前まで殺し合いをやっていた人間がどのようにして話し、笑いあえるようになったのだろうか。

【問題】

英軍は、1914年のクリスマス休戦を「兵士にあるまじき行い」ととらえ、一切その事実を発表しませんでした。しかし、その事実は、検閲の遅れから、兵士から家族に宛てた手紙などで公になっていき、1915年1月には、新聞で大々的に報道されました。その報道はどのようなものだったと思いますか。

予想

- ア 兵士を非難するもの
- イ 兵士をたたえるもの
- ウ そのほか

「戦火の中の人間性」



新聞の一面には大きな文字で「驚くべき非公式の休戦」とか「英兵，インド兵（インド出身の英兵）とドイツ兵が握手」と出ていました。ドイツの新聞もこの

休戦を伝えていましたが，それよりもずっと大々的に英国の新聞は伝えたのです。コナン・ドイルはクリスマス休戦を「見事な出来事」と呼び「血塗られた戦争の惨状の中でひとつの人間的なエピソードである」と評しました。このようにクリスマス休戦は「ヒューマニズム」として認められたのです。

しかし，この出来事は双方の兵士や国民の戦争に対する感情に変化を与えることはなく，凄惨な戦争はその後も続けられたのでした。

【問題】

この 1914 年のクリスマス休戦も戦争終結につながることはなく，第一次世界大戦は 1918 年まで続きました。では，その間は，このようなクリスマス休戦があったのでしょうか。

予想

- ア 毎年あった
- イ 何回かあった
- ウ 一度もなかった

最初で最後の停戦

このようなクリスマス休戦や停戦は、西部戦線では、戦争が終わるまで一度もありませんでした。1914年の停戦は最初で最後のものだったのです。

1914年のクリスマス休戦のことを知った英国の将軍たちは「これは反逆行為であり、軍法会議ものだ」と激怒しました。英国海外派遣軍の司令官は「私は直ちにこのような行為の再発防止を命令した。そして下級司令官を呼び説明を求めた。結果はあまり気持ちの良いものではなかった」と述べ、英国第2軍の司令官は「師団長は全ての下級司令官に 軍隊の攻撃精神を向上させることは絶対に必要であり、また防御でもその精神は最大限発揮されねばならない」と命令せよ。敵との友好的な接触、非公式の休戦そして煙草その他の交換は今後厳しく禁止される」と命令しました。

そして、この「クリスマス休戦」のことは、軍の公式記録からは抹消され、一般に知られることはありませんでした。翌年以降のクリスマスシーズンには、英軍司令部は激しい砲撃を繰り返すことを命じて、停戦などが起こらないようにしたのです。

しかし、両軍兵士は「敵兵の死傷者が少なくなるように」と配慮して砲撃を行いました。砲撃が「間違っ」て英兵を直撃したとき、ドイツ兵は謝罪を叫んだのです。これはほとんど反逆でした。

こうして終戦まで、西部戦線の同盟軍と連合軍は、800キロメートルにも渡る塹壕を作って対峙したまま、前線はほとんど動かず、4年以上も消耗戦を続けました。そして、その結果1500万人以上の兵士が死んでいきました。これが戦争です。

ただ東部戦線では、ロシア軍とドイツ軍との間で、1916年の復活祭に同様の停戦があったことが記録に残っています。

1918年11月、ドイツでは革命が起こり、共和制となりました。共和国政府は11月11日に、連合軍との休戦協定に署名し、西部戦線での戦闘は終結しました。米国と英国は、この日を「休戦記念日」として法定休日としました。(第二次世界大戦の後、この記念日は、米国では「復員軍人の日」、英国では「英霊記念日曜日」と改称しました)

【問題】

「クリスマス休戦」は、法王の呼びかけがきっかけでした。では、それ以前にも法王や教会が「クリスマス休戦」を呼びかけて実行されたことがあるのでしょうか。

予想

- ア そういふことがある
- イ そういふことはない
- ウ そのほか

「クリスマス休戦」を取り上げた映画。フランスで観客動員数1位(2005)だった。



「神の休戦」

中世ヨーロッパでは、教会の主導による「神の休戦」というのが設けられていました。それは「水曜日の夕方から月曜日の朝まで」というように特定の日の戦闘を禁止したもので、1027年から1400年代まで続きました。また特定の日だけでなく、イースターやクリスマスのような「聖なる時期」も休戦とされていました。

また「神の平和」という「教会や聖職者を戦乱に巻き込まないための取り決め」もありました。これらは、後に「教会の保護を求めるひとたち」にも適用されました。これらの取り決めは、当時の騎士道精神に則って行われました。

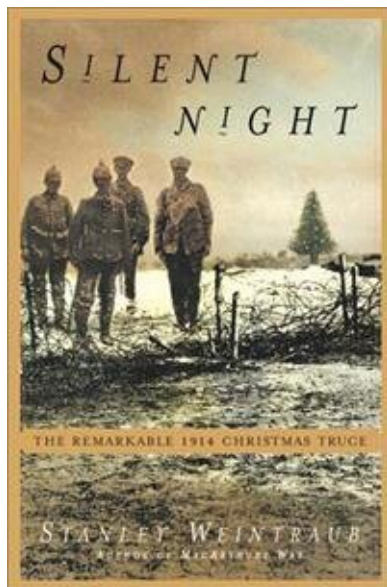
【問題】

では、その後、1914年までの間、教会の力が弱まった近代でも「クリスマス休戦」は行われたのでしょうか。

予想

- ア 行われた
- イ あまり行われなくなった
- ウ そのほか

“Silent Night” (The Free Press, 2001)



その後のクリスマス休戦

教会の力が弱まって、クリスマス休戦は特に珍しいものではありませんでした。スペイン・ポルトガル軍が英国軍と連合し、イベリア半島に侵入したナポレオンのフランス軍と戦った「半島戦争」(1808-14)では、英仏両軍が互いの陣地を訪問し交歓しました。

クリミア戦争(1853-56)では、英仏露軍が同じ火を囲んで歓談しました。米国内戦(南北戦争 1861-65)では、タバコ、コーヒーや新聞を交換し、前線を越えて一緒に野いちごを摘んだりしました。ボーア戦争(英国対トランスバール共和国、オレンジ自由国、1880-81,1899-1902)では、両軍の将校が会談し、両軍の下士官や兵と一緒にサッカーの試合でたのしみました。

このようにクリスマス休戦は、なにも 1914 年のことだけではないのですが、1914 年のものは、部隊単位を越えて、前線全体に広がり、「休戦」といえるほどの規模で行われたものだったのです。

【問題】

1914 年のクリスマス休戦は、戦争を止めることにはならず、戦争はさらに悲惨になったため、人々は、その出来事を伝説化し、「事実ではない」と思いこむようになっていきました。

では、その後の第二次世界大戦やベトナム戦争でも、こうしたクリスマス休戦がもたれたと思いますか。

予想

() 第二次世界大戦 () ベトナム戦争

ア.あった イ.なかった ウ.そのほか

”Stop and Think Again”

第二次世界大戦では、ヨーロッパ戦線においてクリスマス休戦がもたれましたが、それは12月25日の一日を停戦にするものだけで、クリスマス交歓会などはもたれませんでした。ベトナム戦争では、1965年にその年のテト(=旧正月)休戦のお返しとして、非キリスト教徒であるベトナム側の提案により48時間のクリスマス休戦がもたれ、米軍はその後北爆をしばらく中止しました。

その後も、世界各地の戦争で「クリスマス停戦」や「新年停戦」が行われてきました。しかし、これらの停戦は、ただの「戦争の中休み」で終わり、「戦争の意味を考える」とはならなかったため、戦争を終わりに導くことにはつながったことはありませんでした。

ベトナムでのクリスマス休戦の時、当時、すでに有名な作家だった石原慎太郎さんは、読売新聞からその休戦の取材を頼まれてベトナムにいました。石原さんは、このクリスマス休戦について、「人道的には誰もが拒みにくい提案に神の名前まで出してくることに、欺瞞しか感じるができなかった」と書き記しています。



B-52 による北ベトナム爆撃

1965年から72年末まで、アメリカのB-52爆撃機は定期的に北ベトナムを空爆し、北ベトナム勢力の南ベトナム進攻をふせごうとした。しかしこの作戦はアメリカ内外から大きな非難をあげ、結局73年にアメリカ軍はベトナムから撤退する

ことになる。Archive PhotosMicrosoft(R) Encarta(R)

彼は結局、クリスマス休戦をサイゴン市内から一步も出ずに取材し、現地で買春をしたことを著書『国家なる幻影』で告白しています。そして、ベトナムでの経験をきっかけとして政治への参加を考えるようになったのでした。(Wikipedia より)

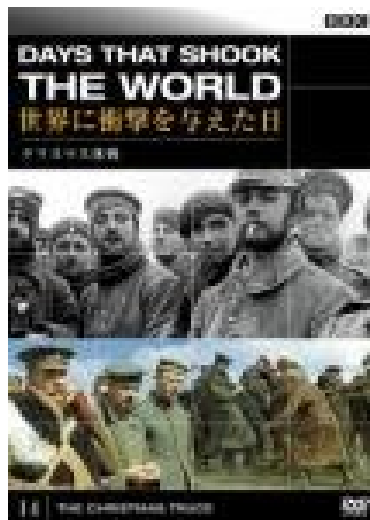
【問題】

日本でも「クリスマス休戦」があったことが伝えられています。それはいつのことだと思いますか。

予想

- ア 戦国時代
- イ 江戸時代
- ウ 維新戦争の前後

BBC 世界に衝撃を与えた日 14
~クリスマス休戦~



戦国時代のクリスマス休戦



2006年12月10日放映の「所さんの目がテン」では、「1568年に敵対する織田信長軍と松永久秀軍がクリスマスにちなんで休戦し、一緒に食事をした」と伝えられています」としました。しかし、これは正確ではありません。1568年9月、信長は上洛したとき、久秀は信長に臣従し、それからは一緒に戦争をしているからです。その後久秀は、信長と袂を分かちますが、それはずっと後の話です。

実は、この話は日本にやってきた宣教師のルイス・フロイスの記述がもとになっているのです。それによると「1567年の降誕祭（クリスマス）のとき、堺には敵対する2つの軍勢があり、その両方の陣営ともにキリシタン武士が多くいた。彼らは自分たちがどれほど仲が良く、互いに愛し合っているかを異教徒たちに示そうと、敵同士だったにもかかわらず、大いなる愛情と礼節をもってかわり、一緒にミサを行った後、料理を持ち寄ってもてなし合った」そうです。フロイスは、「この時、装飾などを見に来た群集があまりに多くて、扉が壊れそうだった」とも記しています。

実は、この話は日本にやってきた宣教師のルイス・フロイスの記述がもとになっているのです。それによると「1567年の降誕祭（クリスマス）のとき、堺には敵対する2つの軍勢があり、その両方の陣営ともにキリシタン武士が多くいた。彼らは自分たちがどれほど仲が良く、互いに愛し合っているかを異教徒たちに示そうと、敵同士だったにもかかわらず、大いなる愛情と礼節をもってかわり、一緒にミサを行った後、料理を持ち寄ってもてなし合った」そうです。フロイスは、「この時、装飾などを見に来た群集があまりに多くて、扉が壊れそうだった」とも記しています。

1567年には堺で、松永久秀軍と三好三人衆の軍勢が争っていました。そして、フロイスが初めて信長に直面したのが、1569年のことです。教会が出している本には「信長と久秀がクリスマス休戦した」と書かれていることが多いようです。

【質問】

このように、日本のクリスマス休戦も、キリスト教徒同士のものでした。世界では、パレスチナでユダヤ教徒とイスラム教徒が、アフガニスタンやイラクでイスラム教徒とキリスト教徒が戦争をしていますが、クリスマス休戦は、キリスト教に関係なく成立するものなのでしょうか。

また、クリスマス休戦は戦争をやめることにつながるのでしょうか。

あなたはどのように思いますか。

予想

- ア キリスト教徒以外には無理
- イ 宗教に関係なく可能
- ウ そのほか



ベルギー、イープル付近の激戦地跡で、1914年のクリスマスの停戦を記念する十字架

宗教と戦争

宗教のほとんどは「平和」を求めています。なのに歴史を見ると、宗教のために戦争が起こっています。そこで「クリスマス休戦など、キリスト教徒の独善に過ぎない」と言う人もいます。また「宗教的なものであったとしても、それをきっかけに戦争を終わらせることはできないだろうか」と考える人もいます。あなたはどう考えますか。

「1914年のクリスマス休戦」は、あまりにも効果的な休戦でした。しかし、その後、そのような休戦は一度も実現できなかったため、人々は「1914年の休戦」を「空想の話」ととらえるようになってしまっていました。

1988年、ボストンのFM局が1914年のクリスマス休戦を歌った『塹壕のクリスマス』という歌を流したところ、大反響となりました。ある番組のホストは「リクエストの数以上に私が驚かされたのは、その歌をはじめ聴いたという人たちからの反応でした。とっても感動して電話してきて、ときには涙まで流しながら、『今聴いたあの歌は一体なんなの！？』って聞くんです」と話していました。

『塹壕のクリスマス』

作詞作曲・ジョン・マカッチョン

私の名はフランシス・トリヴァー・リバプールからやって来た
・年前 学校を卒業したら戦争が待っていた
ベルギー・フランダース・ドイツへ そしてここへ

私は 王と私の愛する国のために闘った
塹壕のクリスマスは 霜に覆われひどい寒さ
凍りついたフランスの大地はとても静かで
誰もクリスマスの歌など歌っていなかった
イギリスにいる僕らの家族たちは その日僕らのために
祖国から遠く離れた・
勇敢で素晴らしい若者たちのために乾杯をしていただろう

糧食仲間と 冷たい岩の地面に横になっていたら
戦闘地帯の反対側からおかしな音が聞こえてきた
「ホラみんな・聞いてごらんよ・」と言ったら みんな聞き耳
を立てた
ひとりの若いドイツ兵士が はっきりとした声で歌っていた
「とっても上手に歌ってるね・」と仲間が言った
すぐに ドイツ人の声がどンドン唱和し始めて
大砲の音も止み 煙も立ち消えた
クリスマスが 戦争からの休息をもたらしてくれたのだ

彼等が歌い終わると うやうやしい沈黙が流れ
ケント出身の若者たちが 讃美歌『世の人忘るな』を歌い始め
た
その次は『スティル・ナクト』・つまり『きよしこの夜』だ
ふたつの言語で歌われるその歌で 空が満たされた
前線の歩哨が「誰かがこっちに来るぞ・」と叫んだ
みんなの目が 近づく人影に釘付けになった
彼が勇敢にも丸腰で 夜の闇に歩き出したとき

彼の掲げた休戦の旗が クリスマスの星のように平原に明るく
輝いた

じきに双方から一人・また一人と中間地帯へと歩み出し
銃も銃剣もなしで 我々は手を取り合った
隠していたブランデーを分け合い 共によかれと祈り
照明弾の明かりの中でやったサッカーでは 彼等を打ち負かし
てやった
家族から遠く離れたこの息子や父親たちは



世界で
一番の
贈りもの

The best
Christmas

マイケル・モーパーゴ◎
マイケル・フォアマン◎ 佐藤見果夢◎

戦場の最前線で
起きた奇跡

この作品で
描かれた
クリスマス休戦が
映画に!

"Merry Christmas" (原題) 2006年シネスイッチ銀座館にて
全国ロードショー予定。
配給:角川ヘラルド・ビジュアルズ 評論社

© Noël-Décès / Jean-Claude LUYER

チョコレートや煙草を交換し 家族の写真を見せ合った
若いサンダースがアコーディオンを弾き 彼等はヴァイオリン
を持っていた
なんとふしぎで ありそうもないバンドだったことが

やがて夜が明け 再びフランスはフランスに
悲しい別れとともに 僕らはまた戦争へと戻り始めた
しかし その驚くべき一夜を過ごした者たちの心には疑問がつ
きまとった

「照準を合わせていたのは 一体誰の家族だったのだろうか」
と

塹壕のクリスマスは 霜に覆われひどい寒さ
でも 平和の歌が歌われた間 凍りついたフランスの大地は暖
かかった
戦争という名の元に我々を隔てていた壁は
永遠に崩れ去り なくなっていたのだ

私の名はフランシス・トリヴァー・リバプールに住んでいる
あの第一次大戦のクリスマス以来 ずっと学び続けてきた
「撃て」と命じる者たちは 死にもしないし傷つきもしない
ライフルの両サイドにいるのは 同じ人間なのだというのを

(C)1984 John McCutcheon/Appalsongs (ASCAP)

・ 翻訳 千早・TUP・

クリスマスのシーズンは、ユダヤ教徒にとっても聖なる祭り(ハ

ヌカー)であり、その間に休戦することに異議はないのです。また、イスラム教徒にとっては、イエスは預言者の一人であり、そのイエスを祝うことにも、なんの抵抗もないのです。(但し「イエスが神」という考えは受け入れられない)

「新しい戦争」が始まり、旧来の知恵では、戦争を止めることができなくなってきました。軍隊や国家間による休戦条約は、もはや機能しないようにも見えます。しかし、1914年の休戦は、兵士個々の「停戦」から、たしかに起こったことなのです。

「二度と戦争を起こしてはいけない」という第2次世界大戦への強い反省の中から生まれたユネスコの憲章の前文には次のような言葉があります。

戦争は人の心のなかで生まれるものであるから人の心のなかに平和の砦を築かなければならない。

戦争を始めるのはひとりひとりの人間ではなく、軍隊や国家です。オリンピック休戦も形骸化され、戦争を止めることにはつながらなくなってしまいました。しかし、戦争をやめさせることは、できるかも知れません。

We Can Do It!

「ハッピークリスマス(戦争は終わった)」という歌について、オノ・ヨーコさんは次のようにいっています。

*"We can do it"*というメッセージは今も有効です。もし10億の

人々が平和を望むなら手に入れることができるのです。「私たちにそんな事ができるの・」「できるのは政治家じゃないの・」と思っている人は考えてください。政治家は私たちの支持が無ければ何もできないのです。私たちこそが「power(力)」なのです。決して多くのことをする必要はありません。power は緩やかでも思ってもみない働きをします。ドミノ倒しを想像してみてください。そしてポジティブに考えることから始めてください。そうすることによって世界中に伝わるのです。

Happy Christmas (War Is Over)

John and Yoko Lennon (対訳 丸山秀一)

So this is Christmas クリスマスがやってきた
And what have you done 新しい年が始まります
Another year over あなたは何をしてきましたか
A new one just begun この一年

So this is Christmas クリスマスだから
I hope you have fun たのしいことがあるといいね
The near and the dear ones 近くて愛しい人たちに
The old and the young 老いも若きも

And so this is Christmas そしてクリスマスだから
For weak and for strong 強きにも弱きにも
For rich and for poor ones 金持ちにも貧乏人にも
The road is so long 道のりは遠そうだけど

And so happy Christmas クリスマスおめでとう
And a happy New Year 新年おめでとう
Let's hope It's a good one みんなで願おう
Without any fear 恐れなどないよいものになるように

War is over 戦争は終わる
If you want it もしもあなたがそう願うなら
War is over now ほら・戦争は終わる

So this is Christmas クリスマスだから
For black and for white 白んぼにも黒んぼにも
For yellow and red ones 黄色いやつや赤いやつにも
Let's all stop the fight みんなで戦いをやめよう

War is over 戦争は終わる
If you want it 君がそれを望むなら
War is over now いま・戦争は終わる

後書き

教育基本法改正，防衛省・・・などのニュースが流れています。「新しい戦争」を止めるのは難しそうです。しかし，ひとりひとりなら，止められるかも知れません。多数決で戦争を起こすのなら，多数決で止めることもできるはずです。

星新一というショートショート作家がいますが，彼の作品で

ボクが一番好きなのが「危機」です。

危機

強力な武器をつんで・宇宙のかなたからやってきた大きなロケットは・地球のそばでいったん停止した。窓から眺めながら・隊長の宇宙人は部下に言った。

「あの星だな・われわれがこれから占領しようというのは」

「そうです。偵察隊の報告では適当な星のようです。住民たちの大部分は・おたがいにいがみあい・たえずなにか・ごたごたを起しているそうです。そんな連中なら・全滅させてもいっこうに気の毒ではありません。さあ・とりかかりましょう」

「さて。念のためだ。その前にもう一度・確認してからにしよう」

倍率の高い望遠鏡が地上にむけられ・その光景が壁のスクリーンにうつし出された。隊長はしばらく見つめていたが・やがて・ふしぎそうに聞いた。

「これほどいうわけだ。報告とは・まったくようすがちがうぞ」

「そんなはずはありませんが」

しかし・拡大された地上の光景は・報告とは逆だった。どの町もなごやかな雰囲気のみち・人びとは微笑をかわしあっている。

「報告がまちがっていたのだろう。このように平和的で・おとなしい住民たちの星を占領するわけにはいかない。攻撃は中止だ。べつな星をさがそう」

ロケットはふたたび遠ざかっていった。

こんなことには少しも関係なく・その日の地球上では静かな音楽が流れ・だれもが楽しそうだった。どんな気むずかしい人も・一年に一度はなんとなく楽しくなる日。クリスマス・イブ。

もっても・なかには酔ったあげく・

「なんでキリストが救世主なんだ。キリストが誕生しなかったとしても・べつにどうということもないだろう」

などという者もあるが・すぐにほかの者にたしなめられる。

「まあ・そんなことは言うなよ。きっと・われわれの気づかないようなことで・世界を救ってくださっているのだろう……」

クリスマスをシメタにできるのかも知れません。

丸山秀一

典拠文献

- ・ウィキペディア フリー百科事典 「休戦協定」「停戦」「織田信長」「三好三人衆」「松永久秀」「ベトナム戦争」「石原慎太郎」
- ・Wikipedia 「Christmas Truce」
- ・「世界百科大事典」平凡社 「停戦」「休戦」「第一次世界大戦」「ベトナム戦争」
- ・エンカルタ 2007, マイクロソフト
- ・「Merriam-Webster 's Unabridged Dictionary」
- ・丸山秀一「五輪停戦」レポート
- ・丸山秀一「世界遺産とユネスコ」レポート
- ・クリスマス休戦

<http://ww1.m78.com/topix-2/christmas%20truce.html>

- ・ Malcolm Brown & Shirley Seaton, “ Christmas Truce ” , London, 1984
- ・ TUP速報240号 クリスマス休戦 - 『塹壕のクリスマス』
04年1月5日
<http://groups.yahoo.co.jp/group/TUP-Bulletin/message/251>
- ・ The Christmas Truce
www.lewrockwell.com/vance/vance27.html
- ・ The Christmas Truce
www.firstworldwar.com/features/christmastruce.htm
- ・ 「オリンピック物語」関隆志
<http://www.osakacity.or.jp/kikaku/gallery/olympic/story1.htm>
- ・ BBC The Christmas Truce
http://news.bbc.co.uk/1/hi/special_report/1998/10/98/world_war_i/197627.stm
- ・ ハッピー・クリスマス(戦争は終わった)
<http://www5f.biglobe.ne.jp/~gospel/a-column201/column/rock/1070103404.html>
- ・ 星新一「危機」『宇宙のあいさつ』新潮文庫, 1977
- ・ John McCutcheon “ Christmas In The Trenches ”
- ・ ルイス=フロイス『フロイス 日本史』中央公論社文庫
- ・ John&Yoko Lenon “ Happy Christmas – War Is Over ”
- ・ 「所さんの目がテン」TV番組

参考文献

- ・ 吉田秀樹 授業プラン オリンピックと平和
- ・ 舟田詠子『誰も知らないクリスマス』朝日新聞社
- ・ クラウス=クラハトほか『クリスマス どうやって日本に定着したか』 角川書店・1999
- ・ クリスマスおもしろ事典刊行委員会 編『クリスマスおもしろ事典』日本キリスト教団出版局・2003
- ・ 『歴史としての聖書』山本書店
- ・ デイヴィッド=G=ストラットマン著『世界は本当に変えられる・日々の暮らしの本当の意味』ニュー・ディプロマシー・ブックス・1991
- ・ マイケル モーパーゴ『世界で一番の贈りもの』評論社・2005
- ・ BBC 世界に衝撃を与えた日 14 ~クリスマス休戦~ DVD
- ・ 映画「戦場のアリア」2005, DVD